



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ

Rotary



W E E K L Y R E P O R T



Thank You, Rotary

東京六本木ロータリークラブ会長

2014年12月1日発行 第416号

2014-2015年度 No. 16

本日のプログラム

平成26年12月1日

『年次総会並びにクラブ協議会』

クラブからのお知らせ [11月17日例会]

● 山本会長挨拶

ミクロナシア大学の寄贈式及び作文コンテストの表彰式に行つて参りました。

国際奉仕委員長の荻田さんのご配慮により、大学で行われた式典には坂井大使もご出席いただき、作文の内容に的確な感想を含めたご挨拶いただき学生と大学側も大変感謝しておりました。コンテストの優勝者はMiss. Karmi Soar (カルミさん) という21才の女性です。大学側も他の学生からも日常の学生生活に高い評価を得ている方でした。

12月15日の例会に出席していただける予定です。一週間の日本滞在を楽しいものにしたいと考えています。

● 渡辺社会奉仕委員長より

先週土曜日11月15日、本年度のロータリーデーとして六本木クリーンアップを開催しました。

12名に参加して頂き、六本木の街を綺麗にする活動を通して地域との交流をはかりました。

秋も深まり気温も下がっている中、ご参加された会員の皆様には心より感謝いたします。

● 日下部ロータリー財団副委員長より

先日事務局より例会の週報として連絡させていただきましたが、今月11月はロータリー財団月間ですので、本日お一人様150ドル、日本円で1万5千円の年次寄付をお願いします。12月でも結構ですので、ロータリー財団のメンバーか、例会開始前に受付に納付してください。

よろしくお願いします。

● 芹澤米山奨学委員長より

本日、今年度の寄付1万5千円以上を集めさせて頂きます。頂戴した金額に基づき、後日事務局より領収書を用意します。よろしくお願いします。

● 齋藤幹事報告

①10周年記念例会の登録並びに振り込みを早々にして頂きましてありがとうございます。只今30名の方の入金を確認しております。今回は全員登録ですのでご出欠席に関わらず登録料をお振込み頂きたいと思ひます。

締め切りは明日18日ですのでお早めをお願いいたします。

②本日例会終了後今年度理事会を開催いたします。理事並びに理事会構成メンバーは「ドローイングルーム」にお集まりください。

③来週24日は振替休日のため例会はお休みです。

④再来週になりますと、早いもので12月に入ります。12月の予定をお知らせいたします。

● 12月1日第一例会は、年次総会並びにクラブ協議会ですのでご出席くださいますようお願いいたします。会場は「六本木ヒルズクラブ」に変更しております。

また例会終了後今年度理事会と次年度理事予定者会議が開催されます。今年度理事並びに理事会構成メンバー並びに次年度理事予定者の方はお集まりください。

● 12月8日第二例会は、いよいよ10周年記念例会・祝賀会です。17:00に開会致します。詳細は担当別にお知らせいたしますので協力のほどよろしくお願いいたします。会場はグランドハイアット3階「ボールルーム」です。

● 12月15日第三例会は、今年度前期最後の卓話があります。お客様は野球の世界審判員をされていた林清一さんです。会場はこちらの「アニス」です

● 12月22日第四例会は、Xmas夜間例会です。今年は10周年の打ち上げも兼ねて移動例会ですが、会場の都合もあり会員の出席を今取っております。12月5日までに出席表をご提出ください。会場は虎ノ門ヒルズにあります「ホテルアランダーズ51階 シェフズスタジオ」です。18:30開会です。

来週の例会が休会のため早目にお知らせいたしました。例会のご案内はまた改めて事務局からお送りいたしますのでご確認ください。

東京六本木ロータリークラブ 10周年記念事業 ミクロネシア計画



坂井日本大使のご挨拶



山本会長のご挨拶

東京六本木ロータリークラブのミクロネシア連邦とのつながりは2009年6月の例会におけるミクロネシア連邦共和国のジョン・フリッツ大使の卓話から始まりました。ロータリークラブが両国の架け橋になって欲しいなどとお話しされました。ミクロネシアは日本統治時代(1920～1945)以前より深いつながりがあります。この為、私たち六本木ロータリークラブは2010-11年度から日本語教育の支援を行って来ました。ミクロネシア大学はポンペイ島のパリキール地区にある2年制の大学です。2013年3月には当クラブより5人の代表団が現地を訪問し、機材の贈呈式を行いました。

その後も支援を続けて来ました。

支援資材は例年、文房具、日本の映画(英語の字幕入り)、浴衣セットなどを寄贈しています。2013年の贈呈式には日本国大使、ポンペイロータリークラブとの親交を深め、ミクロネシア日本国大使館のWebサイトでロータリークラブからの支援として広報されています。

これまでの活動に対して大学側からの感謝は寄せられて来ましたが、今後は日本で働くことを希望する若者を育てることは同国の経済構造を変革する一助になるのではないかとの思いが私どもと一致し、日本語への更なる関心の喚起のため学生の来日の機会を作ることを計画しました。

そこで、当クラブの10周年記念事業として日本の映画を観て、感想文を日本語で作文するコンテストを行い、その優勝者に日本旅行をプレゼントするということを実施いたしました。また、この事業を少なくとも5年間は継続して行うために「ミクロネシア計画基金」として500万円を用意いたしました。

そして事業の始まりとして本年は例年通りの教育資材の提供とともに、「耳をすませば」(スタジオジブリ製作アニメ)を題材として感想文を募集いたしました。その結果、この作文を当クラブ内で審査した結果、優勝したのはMiss. Karmi Soar(カルミさん)という21歳の女性です。準優勝はMr. Rico Ricoと

Miss. Elizabeth Kikuchi Augutineの2名、参加賞としてMr. Floyd EdwinとMr. Jerry Routeの2名です。

優勝したカルミさんには12月15日から一週間の日本旅行をプレゼントしました。

この表彰式は本年11月12日にミクロネシア大学において当クラブの代表団と日本大使の坂井眞樹様が出席して行われました。

当日は第2750地区の坂本俊雄ガバナーがポンペイロータリークラブに公式訪問をされており、私ども代表団一行も列席させていただき、この事業の報告をさせていただきました。

また、この夜は坂井大使のご配慮により学生お二人と第2750地区の坂本ガバナー一行、ポンペイロータリークラブのみなさんも含めて大使公邸で懇親会を開催していただきました。

懇親会の席上での坂井大使及び坂本ガバナーのご挨拶にはいずれも今回のような「ヒトとヒトをつなぐ」事業を大切にして活動が続けて欲しい旨のお言葉を頂きました。

当クラブからはこの事業への大使館及、第2750地区本部そしてポンペイロータリークラブからの支援への深い感謝を申し上げ、今後のご支援をお願いいたしました。(記: 会長 山本良樹)



優勝したカルミさん



バナー交換



日本大使公邸での懇親会(前列左より坂本ガバナー、坂井日本大使ご夫妻、山本会長、Mr. Konrad Englberger ポンペイRC 会長)



ロータリーデー 六本木クリーンアップ

当クラブ創立当初より六本木ヒルズ自治会に協力する形で参加して参りました「六本木クリーンアップ」を、本年度の当クラブの「ロータリーデー」と位置づけました。

快晴の秋空の下、11月15日(土)12名のクラブ会員の参加を得て、朝9時より1時間半程の時間で、200名程の地元自治会や地元企業の皆さんと六本木の町の清掃活動を行い、交流を図って参りました。この長年に亘る活動は大きな成果を生みました。六本木は素晴らしい町になり、それに伴い犯罪の件数も減少を致しました。本年度10周年を迎える節目の年に、この活動の意義を改めて認識致しました。今年一番、気温の下がった週末の朝、ご協力頂きました会員の皆様には、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

(記:社会奉仕委員長 渡辺美智子)



2014-15年度 第5回理事会報告

【審議事項】

1.2015-16年度 地区出向者について

- ・齋藤幹事より、地区より2015-16年度における地区委員会出向依頼があったことが報告された。

☆山本章博会員

- ①ロータリー財団委員会・ロータリー平和フェロウシップ委員会委員

- ②青少年奉仕委員会・インターンシップ委員会委員

満場一致でこれが承認された。

2.ミクロネシア計画基金の管理者について

- ・山本会長より、ミクロネシア計画は地区の補助金を得て行っている事業であるところ、その補助金支給のルールとして、その基金はクラブ会計とは別会計・別口座で管理する必要があることが前提で、今回の口座は、国際奉仕委員会委員長としての荻田吉夫氏名義で開設されていることが説明され、同氏に基金の管理者になってもらうことが提案された。
- 満場一致でこれが承認された。(なお、同計画は少なくとも5年間は継続するものであるが、上記口座の管理は、当面荻田氏にお願いすることが想定されている)

【協議事項】

1.新会員候補者について

- ・齋藤幹事より、1件の入会の申し込み書提出があったと報告がされた。回覧し第1次審査として、理事会での仮承認がされた。今後のプロセスは、会員選考委員会における検討、ご当人の例会への2回程度の出席等を踏まえ、2015年1月19日の理事会において第2次審査を行い、これが通過した場合には、会員への告知を行う予定。

【報告事項】

1.四半期決算報告

- ・中川会計担当より、四半期決算報告がなされ、同決算上は黒字幅が大きい、これは収入において半期分の年会費が計上されている一方、支出は四半期分が計上されていることによるものであるから、収支差額のみから判断することは相当ではないとの説明がなされた。
- ・齋藤幹事より、ニコニコ会計の収入が伸びていないとの指摘がなされた。

2.ミクロネシア訪問報告

- ・山本会長より、ミクロネシア計画の式典が本年11月12日に行

われたことを含めて、現地訪問の報告がなされた。日本語作文コンテストには5人が参加し、1位に選ばれたMs. Karmi Soarを、本年12月15日から21日まで日本にご招待すること、同氏には15日に当クラブの例会に出席して頂くこと、現地への物的支援は、米ドルでの送金により行い、現地に所定の物資を購入してもらうことになっていること、現地訪問をされたガバナー及び現地大使から、日本に招待する学生の数を1人よりも増やすことを検討して頂きたいと要請されたことなどが説明された。

- ・なお、今回の日本語作文コンテストは、当クラブの10周年記念式典において報告することを念頭に、本年11月に実施したが、現地の学校におけるスケジュールからは、3月に行う方が学生には参加しやすいとの意見を頂いており、次年度は、2016年3月に実施することを検討すべきことも説明された。

3.会員退会・休会について

- ・山本会長より、現在休会中の小笠原正彦氏が退会することになったとの報告がなされた。
- ・また、山本会長より、河野理事が、仕事の都合により2015年1月より半年間は休会となるとの報告がなされた。河野理事には、追って休会届を提出してもらうが、夜間例会ほか、都合がつく限り、クラブの活動に積極的に出て頂きたいとの希望が他の理事から示された。

4.クラブ代表者会議について

- ・齋藤幹事より、年1回開かれるクラブ代表者会議があり、例年これには会長が出席しているところ、今回の会議には山本会長が出席することが提案されたところ、異議はなかった。

5.その他

- ・山本会長より、青少年交換留学生の受入れについて報告があった。留学生を受け入れる学校がほぼ決定したこと、ホームステイ先は今後検討する必要があるが、日本から派遣される派遣生宅が留学生のステイ先となる可能性もあることが報告された。
- ・山本会長より、10周年記念式典の出席予定者の数が180名強となっており、収容人数である200名に迫っていることが報告された。
- ・深田理事兼会長エレクトより、本年12月1日に第1回理事予定者会議が予定されているところ、同日に予定されている理事会に、理事予定者も同席させて頂くことは可能かと提案がなされたところ、異議はなかった。



■ ニコニコBOX情報

平塚 隆志さん

(東京蒲田RC・地区青少年交換委員長)

日頃は、青少年交換委員会へ御理解と御協力ありがとうございます。今後共宜しく願い申し上げます。

品川 博美さん(東京西RC)

おひるごはんをたべに来ました。グランドハイアットは、美味なので。

柏原 玲子さん

グスタフ・ストランデル様、本日の卓話楽しみにしております。

渡辺 美智子さん

ロータリーデー「六本木クリーンアップ」へのご参加ありがとうございました。

末松 亜斗夢さん

グスタフ・ストランデル様、本日の卓話を楽しみにしております。

安間 百合子さん

グスタフ・ストランデル様、今日の卓話、楽しみにいたして居ります。

荻田 吉夫さん

ミクロネシア訪問団お帰りなさい。
土産話をきくのを楽しみにしています。

杉本 潤さん

御無沙汰しました。

中川 勉さん

秋もふかまりましたね。

門田 真乍子さん

グスタフ・ストランデル様、本日の卓話楽しみにしております。認知症になりませんように！

山本 良樹さん

ミクロネシア大学に行って来ました。

秋津壽男会員より、新刊「長生きするのはどっち？」の事務局での売上24,700円(19冊)をニコニコBOXに寄付して頂きました。

11月17日	合 計	65,700円
	累 計	636,900円

11月お誕生月の会員



齋藤明子さん

11月17日の例会出席率 (暫定)

- ・会員の例会出席数(出席率) 33名(70%)
- ・ゲスト・ビジターの参加者数 5名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

■ 次回のプログラム

平成26年12月8日
『創立10周年記念例会・祝賀会』
開会点鐘 17:00



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用 に役立ちます

東京六本木ロータリークラブ

会長 山本 良樹 幹事 齋藤 明子 広報委員長 安井 悦子 広報・週報委員長 高柳 公康 広報・週報副委員長 山本 章博

事務局 〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>